

2023 年度第 10 回 受託研究審査委員会

日 時：2024 年 2 月 13 日（火）13：00～13:15

開催場所：独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 大会議室

出席者：

副委員長	井畑 淳	副委員長	新藤 学
委員	新野 史	委員	渡部 克也
委員	寺山 直子	委員	鍋倉 幸
非専門委員	西條 光浩		
非専門委員	山内 慎也	非専門委員	大森 勇一
外部委員	望月 重信		
事務局	巻島 美紀	事務局	池滝 晶子
事務局	前田 百合香		

欠席者：平井 耕太郎、古谷 良輔、水野 千鶴

審議事項一覧

(1) 新規依頼（審議内容：実否の可否）

1) 製造販売後調査

登録番号	責任医師名	課題名	治験依頼者	契約症例数	結果
1C341	上木 英人	アムヴトラ®皮下注25mgシリンジ 特定使用成績調査（全例調査）	Alnylam Japan 株式会社	1	承認

(1) 継続審議事項

1) 治験

登録番号	責任医師名	課題名	治験依頼者	相	審議内容 (治験の継続の適否)	契約	結果
3A98	高野 哲郎	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による乾癬患者を対象とした BMS-986165 の製造販売後臨床試験	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	IV	安全性に関する報告 治験に関する変更	6	承認
3A104	清水 哲也	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第Ⅲ相試験	アストラゼネカ株式会社	Ⅲ	治験に関する変更	3	承認
2A117	小川 祐二	代償性肝硬変に伴う clinically significant portal	日本ペーリンガーインゲルハイム株式会	Ⅱ	安全性に関する報告 治験に関する変更	3	承認

		hypertension (CSPH) を有する患者を対象として、2 用量（固形用量レジメンに増量）の BI685509 を 24 週間経口投与したときの、門脈圧亢進症に対する効果を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験	社				
2A120	小川 祐二	代償性肝硬変で clinically significant portal hypertension (CSPH) を認める患者を対象として、BI 685509 を単独又はエンパグリフロジンとの併用で 8 週間経口投与したときの、門脈圧亢進症に対する効果を検討するランダム化、非盲検、並行群間比較試験	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	II	安全性に関する報告 治験に関する変更	2	承認
2A137	小川 祐二	初回非代償性イベント後で安定している (CTP 5-7) 非代償性肝硬変における clinically significant portal hypertension (CSPH) 患者を対象として、1 用量（固定用量レジメンに増量）の BI 685509 を 8 週間経口投与したときの、門脈圧亢進症に対する効果を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	II	安全性に関する報告 治験に関する変更	1	承認

(2) 報告事項

1) 令和5年度第10回中央治験審査委員会（2024年1月9日開催）審査結果

登録番号	責任医師名	課題名	治験依頼者	相	審議内容	結果
2D04H	山田 英司	切除不能進行・再発小腸癌患に対するベバシズマブ併用 FOLF0X 療法の第II相多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	国立病院機構岡山医療センター	II	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告)	承認
3A112H	井畑 淳	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした BI IB059 の第III相試験	バイオジェン・ジャパン株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告) (治験に関する変更)	承認
3A123H	井畑 淳	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による活動性シェーグレン症候群患者を対象とした VAY736 の第III相試験	ノバルティスファーマ株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告)	承認

2A126H	釣木澤 尚実	治療抵抗性肺 Mycobacterium avium Complex 症患者を対象として Epetraboro の経口投与の有効性、安全性及び薬物動態を評価する第 2/3 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、前向き試験 (MACr02)	メドベイス・ジャパン株式会社	II	・ 治験の継続の適否 (治験に関する変更)	承認
2A129H	小川 祐二	アストラゼネカ株式会社の依頼による非肝硬変非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした AZD2693 の第 II b 相試験	アストラゼネカ株式会社	II	・ 治験の継続の適否 (治験に関する変更) (治験実施状況報告)	承認
3A133H	只木 弘美	Nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第 III 相試験 -比較/長期投与試験-	マルホ株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告) (治験に関する変更)	承認
3A134H	森 文章	経口抗凝固剤に不適と考えられる心房細動を有するハイリスク患者を対象に、abelacimab の有効性及び安全性を評価する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、第 III 相試験 (LILAC)	Fortrea Japan 株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告) (治験に関する変更)	承認
3A135H	井畑 淳	活動性シェーグレン症候群における BMS-986165 の第 3 相試験	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告) (治験に関する変更)	承認
3A138H	井畑 淳	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による皮膚エリテマトーデス患者を対象とした BIIB059 (litifilimab) の第 II / III 相試験	バイオジェン・ジャパン株式会社	III	・ 治験の継続の適否 (安全性に関する報告)	承認